

宇部市立中学校の新たなスポーツ・文化活動体制整備協議会 概要

1 日 時 令和7年2月14日(金) 15:00~17:00

2 場 所 宇部市本庁舎3階 第4会議室

3 概 要

会長(司会)

県内市町の動きは様々であるが、宇部市としては時間がかかっても子どもたちが希望する競技や文化活動ができる環境を整えていきたい。

○部活動地域移行の進捗状況について(運動部)

宇部市観光スポーツ文化部 スポーツ振興課

(1)宇部市地域クラブの認定状況

認定済が特定非営利活動法人1団体、任意団体5団体

認定申請中1団体

申請検討・準備中6団体

相談中 1団体

(2)宇部市地域クラブ連絡協議会

第1回:令和6年11月6日(水)出席者34名

第2回:令和7年2月18日(火)出席者26名(予定)

(3)宇部市地域クラブ活動補助金

・経費等の検証のため、令和6年度は実証的に支援を実施した。

(4)今後の検討事項

・補助制度について

実証結果を踏まえて、適切な受益者負担額の設定や公的資金のバランスについて検証していく。

・認定制度について

課題について検討する。

校区・市域を超えた活動について、複数学校間における認定要件の調整等が困難。

既存の部活動がない活動について、現在は認定の対象外となっていること。

認定クラブが増加していく中で、将来的な生徒数を見据えたクラブ設立が必要。

委員1

既に補助金は支給しているのか。

事務局1

している。

委員2

認定申請したのに数カ月待たされていることについて要因などあれば知りたい。

事務局1

認定におけるチェック表に基づき、慎重に審査している。

委員 2

チェックリストについては公開しているのか。

事務局 1

チェックリストは実証的に作成しており、項目の過不足など検討中であるため公開していない。

会長（司会）

ゆっくりであるが確実に進んでいる。

○部活動地域移行の進捗状況について（文化部）

宇部市観光スポーツ文化部 文化振興課

9月に文化部顧問対象のアンケートを実施し、1月～2月に文化部顧問から活動状況の聞き取りを行った。その中で顧問の課題意識を聞き取ることができた。

また、市内茶道部の活動に関わっている団体に地域移行について相談したところ、様々な事情から地域クラブの指導はできるが、運営を引き受けることは難しいとのことであった。文化活動に関わる諸団体に働きかけ、運営の引き受けなど地域移行の可能性を探っている。今後は、吹奏楽部や美術部などに関連した他の団体への声掛けについても協議していきたいと考える。家庭科部とボランティア系の部活については、該当校と個別に協議を進めたい。

会長（司会）

今年度市内中学校吹奏楽部のコンクールでの金賞受賞もあった。

○部活動地域移行における諸課題について

宇部市教育委員会 学校教育課

- ①学校用品の地域クラブでの活用については、原則使用持ち出しを可能とする方向である。
 - ②部活動用品及び部室の地域クラブでの継続使用については、原則使用可能とする方向である。
 - ③平日16時～17時の地域クラブ活動については、地域クラブが監督者を確保できれば活動可能とする方向である。
 - ④地域クラブ活動開始時間である17時までの学校内での待機の可否については、学校としては可能であるが、地域クラブの保護者等に入ってもらい必要がある。また、一時帰宅や他校での活動移動に伴う自転車の利用について、可能とする方向である。
- ①～④のいずれも学校との相談は必要である。

委員 2

③に関連して長期休業中の活動を妨げる。

事務局 2

教職員の場合、報酬を受け取らないのであれば対応可能である。

事務局 3

②部室について、校内の美術部や吹奏楽部のような校舎内の活用についてはどうか。

事務局 2

運動部の屋外の部室を想定している。

※上記①～④について、委員から特に反対意見は無く、承認された。

会長（司会）

文化部についてはこれからの協議となるだろう。校長会からは寛大な配慮を受けている。

委員 2

校長会としては、部活動地域移行を全面的にバックアップしたい。認定の動きも少なく、このまま部活動が残り続けることで停滞や逆行の動きを懸念している。事務局担当者の人手も少ないのではないかと心配している。

会長（司会）

毎日活動を行っていた部活動が、地域クラブになることで活動日数などの減少は否めない。全国的には週3、4日の活動が主流となってきている。

委員 3

総合型クラブが市内に増えれば、運営面の課題が解消し地域移行も進むのではないか。

会長（司会）

全国的にもその傾向はある。宇部市での総合型クラブがあることに感謝している。

委員 3

運営する人（マネジメント）の掘り起こしが課題であると思う。

事務局 1

関係団体への相談の中でも、指導はできるが運営面での協力が難しいとのことである。外部委託など他の可能性も視野に入れつつ慎重に検討したい。

会長（司会）

全国的な事例では、外部委託、公的機関の運営、企業との提携などある。

委員 4

集金や出席などの管理を行うソフトを試験的に活用しようと思っている。

○意見交換等

①平日16時から17時の指導者の確保について

委員 5

ある地域クラブでは、指導者が来られない時間帯は、保護者が協力して見守りを行っていると聞いている。

会長（司会）

保護者が協力してくださると大変ありがたい。

委員 6

地域クラブ指導を希望する教員が異動するとどうなるのか。専門性の高い指導者を見つけるのは大変である。

委員 3

地域クラブ指導を希望する教員が異動後も指導を続けるようにするためには、移動先の業務状況にもよるが課題が多い。これから考えていく必要がある。

会長（司会）

スポーツ少年団は団長を保護者が担っている場合はあるのか。

委員 7

ある。所属児童の保護者が順次担う団体もある。

会長（司会）

地域クラブで代表者が変わっていく状況は認められるのか。

事務局 1

規約に規定されていれば、持続的な体制といえるだろう。

委員 8

吹奏楽は、他市では吹奏楽団の仕組み等を生かして地域移行しようとする流れがある。

②部活動地域移行の期限設定について

会長（司会）

国は令和 8～13 年度で進めようとしている。宇部市も時間はかかっても課題をクリアしながら着実に進めていきたい。

○第 13 回協議会の開催について

事務局

必要に応じて開催する。